



# フィルタ取扱説明書

ケンブリッジフィルターコーポレーション株式会社

## はじめに

本フィルタ取扱説明書は、弊社製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止する為の必要事項を記載しております。

注意マークの事項は安全にご使用頂くための重要な内容となりますので、必ず守ってご使用ください。



注意

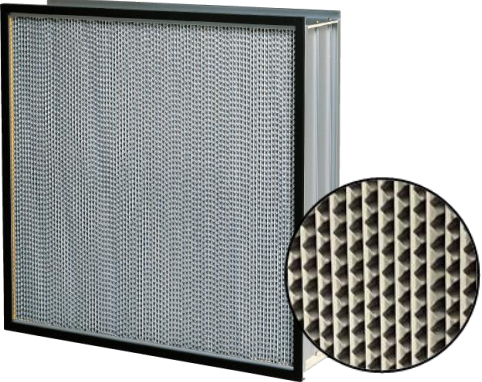
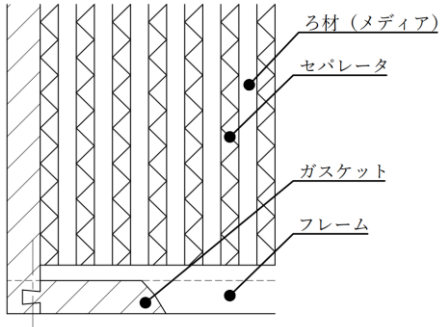
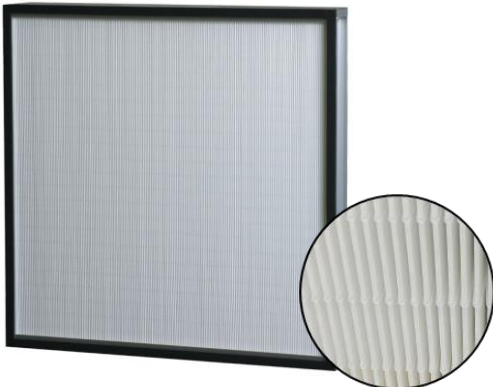
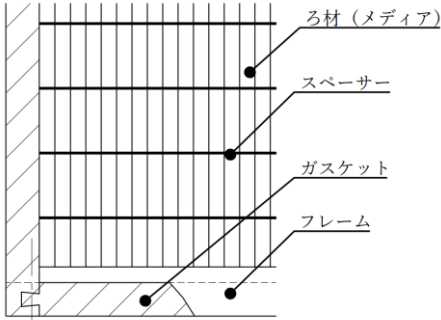

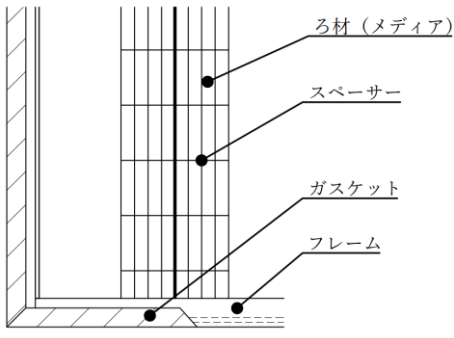
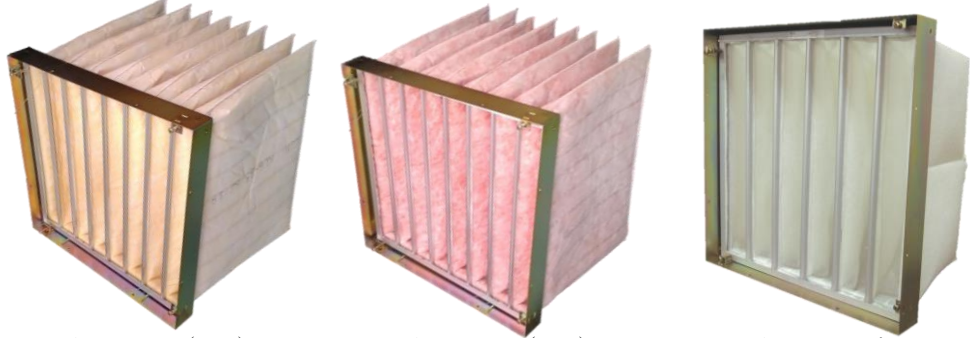
この表示で記載された内容を守らないと、フィルタに破損が生じ、製品本来の性能を損なう可能性があります。

## 目次

内容	頁
1. フィルタの構造	1
2. 運搬	2
3. 保管	2
4. 開梱	3
5. 取付け方法	3, 4
6. 保守・管理	4, 5
7. 梱包	5
8. お問い合わせ	6

## 1. フィルタの構造

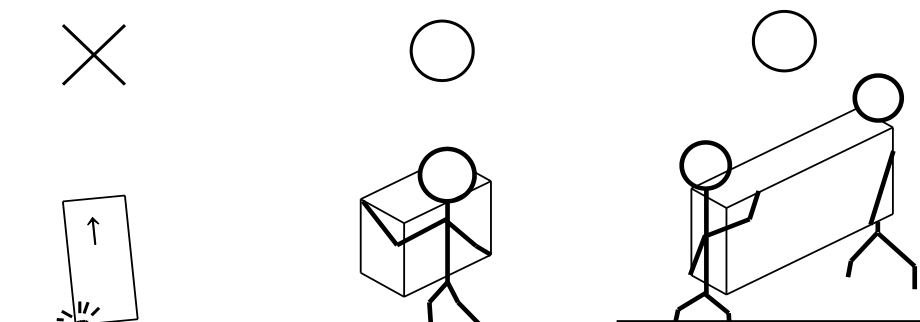
エアフィルタの代表的な構造を下図で表しています。

タイプ	外観	構造と各部の名称
セパレータ タイプ		
ミニプリーツ タイプ		
Vバンク型		
袋型	 <p style="text-align: center;"> <span>ネオフロー (95%)</span>      <span>ネオフロー (85%)</span>      <span>ネオキャップ</span> </p>	

上記以外のタイプについてはフィルタ総合カタログにてご確認下さい。

## 2. 運搬

- フィルタを運搬する際は、落下や衝撃を与えないよう気をつけて下さい。
- 梱包カートンの上下方向に従い底部と上部を両手で持って運搬して下さい。
- 梱包カートンのろ材面に加重をかけたり、鋭利な物で突かないようにして下さい。
- 梱包カートンに直接ロープをかけないようにして下さい。
- フィルタ受取の際に、梱包カートンの破損など外観不良が確認された場合は、状態を記録し運送会社または弊社担当にご連絡ください。

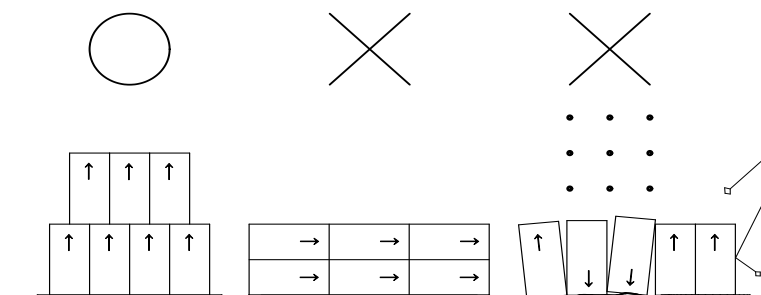


注意

- ★ フィルタを落下させない！衝撃を与えない！
- ★ 梱包カートンの上下方向を守る！
- ★ 梱包カートンのろ材面は加重をかけない！鋭利な物で突かない！

## 3. 保管

- 梱包カートンの上下方向を守り、2段積み以下で保管してください。
- 梱包カートンおよびフィルタの上には、絶対に乗らないで下さい。
- 高温高湿の場所を避け、水に濡れないように養生をして下さい。



注意

- ★ 梱包カートンの上下方向を守る！
- ★ 段積みは2段まで！
- ★ 梱包カートン・フィルタの上には乗らない！
- ★ 水に濡れる場所には保管しない！

## 4. 開梱

- 梱包カートンの開梱は、整理整頓された平らな場所で行って下さい。
- 開梱する際は、開梱用カッターや安全ナイフを使用し、ケガや製品破損の無いよう注意してください。
- エアフィルタは、梱包カートンに入れたまま取付け場所まで運び、取付け毎に1個ずつ取り出して下さい。
- サイズや重量の大きなフィルタを、梱包カートンから取り出す際は、2名で行うことを推奨します。
- 上着ポケットに落下物となる様な物（ボールペン、工具等）を入れての作業は行わないようにして下さい。落下させた場合にろ材破損の原因となります。
- 梱包カートンからフィルタを取り出す際は、フィルタのろ材及びセパレータに触れないで下さい。ろ材破損の原因となります。



注意

★ 開梱作業は整理整頓された平らなスペースで！

★ ろ材、セパレータには触れない！

★ カッターやフィルタフレーム端部でのケガに注意！

## 5. 取付け方法

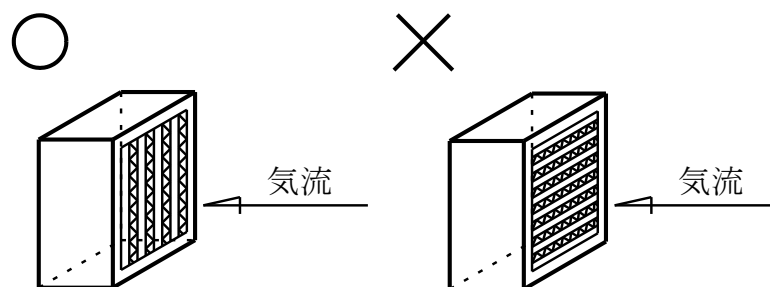
### 5. 1 取付け方向

フィルタ取付けの際は、ろ材の折り目が垂直となるように取付けをして下さい。横向きを取付けると、ろ材の自重で垂れが生じ、ろ材破損の原因となります。

フィルタを水平に取付けて使用する場合は、フィルタケーシングのダクト接続側に対して、ろ材の折り目が垂直となるように取付けをして下さい。

また、フラットバーやラス網、パンチング等が付いている製品は、それらが下流側になる様にとり付けをして下さい。但し、ラス網やパンチングは、破損防止の為フィルタ上流側に取付ける場合もありますので、フィルタラベルのエアフロー表示に従って取付けをして下さい。

尚、袋型フィルタにおいても、袋が垂直になるように取付けをして下さい。袋を帯で止めてある製品は、取付枠に仮締めをしてから帯を解くと作業が容易です。



注意

★ 垂直取付け時は、ろ材の折り目方向が垂直となるよう取付け！

★ 水平取付け時は、ダクト接続側にろ材が垂直になるように取付け！

★ フィルタラベルのエアフローに合わせて取付け！

## 5. 2 取付け時の注意事項

フィルタを取付ける前に、ろ材やガスケット（パッキン）に穴やキズが無い事を必ず確認して下さい。

フィルタを取付ける際は、フィルタのろ材及びセパレータ（スペーサー）に触れないで下さい。濾材破損の原因となります。

ガスケットが均等に圧縮されるよう、ボルト、ナット等を対角の順に少しずつ締め付けて下さい。

インパクトドライバー等による過度の締め付けは、フレームを变形させ、ろ材を破損させる事が有りますので十分に注意して下さい。

尚、定期検査時等に緩みが確認された場合は、増し締めを行なって下さい。

## 【締め付け目安】

ガスケットの厚さが6mm（幅：15mm）の場合は、全体的に2mm程度圧縮するよう締め付けを行って下さい。（CR、EPDMで硬度23度の場合）

ガスケットの厚さが4mm（幅：12mm）の場合は、全体的に1mm程度圧縮するよう締め付けを行って下さい。



注意

- ★ ろ材やガスケットに穴やキズがあるフィルタは使用しない！
- ★ ガスケットが均等に圧縮されるように締め付ける！
- ★ 強固な締め付けはフィルタ破損のもと！

## 6. 保守・管理

## 6. 1 使用流量

- ・定格流量を超える使用は、フィルタが破損する恐れがありますので絶対におやめ下さい。
- ・フィルタで処理する気流は、偏りのない気流を供給して下さい。乱流、偏流、部分集中流の発生のある場合には、パンチング等の拡散板の設置をお願いします。
- ・フィルタは、塵埃を捕集しますと圧力損失の上昇を伴いますので、適宜流量確認および調整をお願いします。



注意

- ★ 定格流量を超えて使用しない！
- ★ フィルタへの乱流、偏流、部分集中流を避ける！

## 6. 2 使用温度及び湿度

- ・定められた最高使用温度以上での使用は、部材劣化及び製品破損の原因となりますので、絶対におやめ下さい。
- ・ろ材には撥水加工が施されて居りますが、多量の蒸気や結露を伴うような高湿度の空気を通風した場合、液滴による目詰まりが生じ、急激な圧力損失の上昇やフィルタ破損を引き起こす原因となる為、絶対におやめ下さい。



注意

- ★ 最高使用温度、最高使用湿度の範囲内で使用する！
- ★ フィルタは結露させない！

### 6. 3 圧力損失管理

外気処理など塵埃負荷により短い周期でフィルタの圧力損失が上昇する用途では、定期的に圧力損失値を確認し、交換圧力損失値（指定がない場合は、初期圧力損失の2倍を目安）に到達した場合は、速やかに交換する事を推奨致します。

フィルタ最終圧力損失を超えての使用による破損について、弊社では責任を負いかねます。



注意

★ フィルタ圧力損失は定期的に確認！

★ 交換圧力損失に到達した場合は、速やかにフィルタを交換する！

### 6. 4 定期交換管理

循環式クリーンルームやクリーン環境に設置された設備で 사용되는フィルタでは、塵埃の負荷が軽微なため圧力損失での管理は適しません。使用期間を設定して定期的に交換を実施してください。

尚、使用環境により異なりますが、8年を超える長期間のご使用はガスケット、シール材等の経年劣化が想定されるため推奨いたしません。

また、ケミカルフィルタも圧力損失では管理できませんので、用途に応じて定期交換または性能設計に基づく管理が必要となりますので、詳細は弊社までお問合せください。



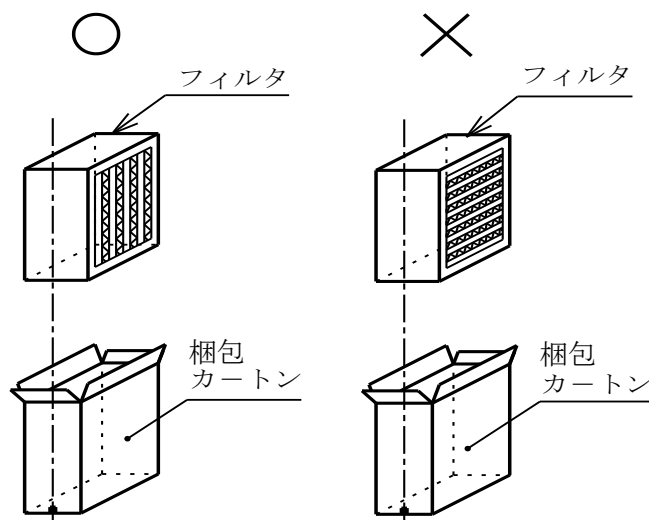
注意

★ 目視検査や風量等性能検査は定期的実施！

★ 検査の結果、異常がみられた場合は速やかにフィルタを交換する！

## 7. 梱包

特別な指示がない場合、セパレータ及びろ材の破損を防ぐ為に、ろ材の折り目が垂直方向となるように、梱包カートンに挿入して下さい。



## 8. お問い合わせ

エアークリスタに関するお問い合わせは下記へご連絡をお願いします。  
尚、お問合せの際には、ご使用のフィルタ型式及びシリアル番号（製品ラベルに記載してあります。）を事前にご確認いただけますと幸いです。

### ケンブリッジフィルタコーポレーション株式会社

本社：〒105-0014 東京都港区芝 3-14-2 芝ケンブリッジビル  
TEL. 03-6400-5011(代) FAX. 03-6400-5022(代)  
大阪営業所：TEL. 06-6444-0008(代) FAX. 06-6444-3355  
名古屋営業所：TEL. 052-222-1060(代) FAX. 052-222-1061  
九州営業所：TEL. 092-262-6436(代) FAX. 092-262-6418  
東北営業所：TEL. 022-217-2211(代) FAX. 022-217-2277  
六ヶ所営業所：TEL. 0175-72-4428(代) FAX. 0175-72-4429  
北陸営業所：TEL. 076-282-9811(代) FAX. 076-282-9819

ホームページアドレス：<https://cambridgefilter.com>